

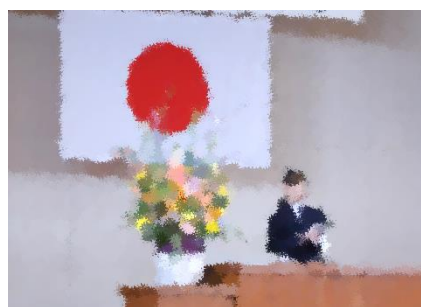
新潟市立両川中学校だより



両 中 四 季



令和8年4月7日 第1号



式辞（抜粋）

16名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。本日から伝統ある両川中学校の一員です。一人一人の輝いた表情からは、これから始まる新しい日々への希望と、前に進もうとする強い意欲が確かに感じられます。

皆さんは、小学校6か年において、学力や体力を培うとともに、規範意識や協働する力など、人として大切な基礎をしっかりと身に付けてきました。これからの3年間は、その土台の上に、変化の激しい社会の中で、自ら考え、判断し、たくましく歩いていくための力と態度を育てていく大切な時期です。

そこで、中学校生活のスタートにあたり、大切にしてほしいことを2つお話しします。

一つ目は、「失敗を恐れず挑戦し続ける」ことです。これからの中学校生活は、常に順調な時ばかりではありません。思うような成果が出ず、悔しさを味わうこともあるでしょ

う。時には、友との関係に悩み、立ち止まりたくなることもあるかもしれません。しかし、それでもどうか、歩みを止めないでください。

バスケットボールの神様マイケル・ジョーダン、かつて自身のキャリアを振り返って、こう語りました。「私は9,000本以上のシュートを外し、300試合以上に敗れた。私は人生で、誰よりも、たくさんの失敗を繰り返してきた。だからこそ、私は成功することができたのだ。」と。

失敗は、決して価値のないものではありません。失敗の数は、挑戦の数。挑戦の数は、本気で取り組んだ証です。

シュートを外すことを恐れてボールを投げなければ、ゴールを決めるチャンスは一生訪れません。大切なのは、外れても、転んでも、何度でも立ち上がり、また一步踏み出す、その「しなやかさ」です。3年間、失敗を恐れず、自分の可能性に挑み続けてください。



2つ目は、「生きた学びを大切にすること」です。皆さんが生きるこれからの時代は、AIが瞬時に答えを導き出し、SNSを通して世界中とつながることができる、とても便利で豊かな社会です。しかし、このような時代だからこそ、画面の中の答えだけで満足することなく、自分自身の体験を大切にしてほしいのです。

例えば、意見が対立したとき、すぐに結論を求めるのではなく、互いの思いに耳を傾け、納得するまで話し合うこと。上手くいかない時こそ、自分の手で確かめ自分の頭で考え、試行錯誤を繰り返すこと。

こうした一つ一つの経験が皆さんの人間としての「根」を強く、深く育てていきます。便利なツールに頼り切るのではなく、多様な人と出会い、かかわり、自分の目で見て、耳で聴き、心で感じる・・・その積み重ねこそが、皆さんを本当の意味で豊かにし、未来を切り拓く力となるのです。この3年間、どうか「生きた学び」を大切にしてください。



さあ、いよいよ中学校生活のスタートです。新しい環境に一日も早く慣れ、「挑戦」と「生きた学び」を積み重ねながら、充実した3年間を築いていきましょう。そして、先輩とともに、両川中学校に、新たな歴史と伝統を創り上げていくことを期待しています。



新任職員を紹介します

どうぞよろしくお願いいたします！

職名	氏名	前任校	主な分掌など
教頭			
教諭			1年1組副任・国語・技術
教諭			1年1組担任・数学
講師			2年1組担任・保体
用務員			
調理員			
教員業務支援員			
ALT			